

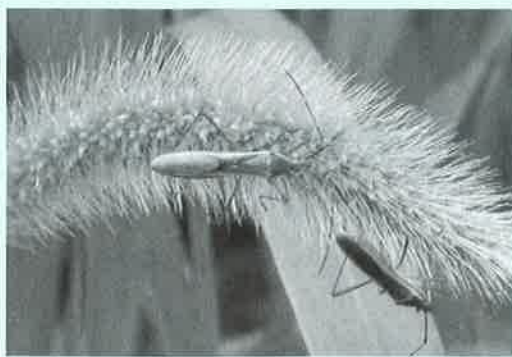
おごせ

昆虫と自然の館

通信 15

クモヘリカメムシ「カメムシ目」
ホソヘリカメムシ科

夏本番になると、家庭菜園や農耕地でカメムシをよく見かけます。カメムシはアブラムシやウンカの仲間、臭いにおいがするヘツピリムシ、クサムシとして広く知られています。農作物では水稲、ダイズ、果樹などが加害され、要注意害虫です◆例えばエダマメではマルカメムシ、ホソヘリカメムシが莢や茎から養分を吸収し豆を堅くし、発育



エノコログサの穂に集まるクモヘリカメムシ

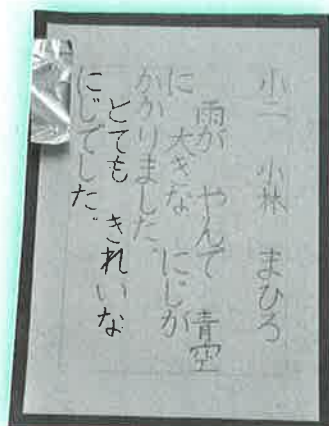
を不良にします。果樹園のウメ、スモモ、ナシやカキにはチャバネアオカメムシ、クサギカメムシが発生し果実から養分を吸収し、その部分が硬化して品質を低下させます◆水稲では穂から養分を吸収してシイナや斑点米をつくり減収、そして検査等級を下げます。主にクモヘリカメムシ、ホソヘリカメムシ、トゲシラホシカメムシ、カスミカメが加害します◆とりわけクモヘリカメムシは優占種で、加害力も大きく問題です。このカメムシは体長約16mmで細長く、成虫は森林の下草で越冬し、6月頃までにメヒシバ、エノコログサ等のイネ科植物に移動して増殖します。7月後半以降には、出穂後の水田に移動し籾から養分を吸汁します。越生町の水田は常発地で大発生することがあり、注意が必要です◆防除の要点は、イネの出穂2週間前までに周囲のイネ科雑草を除去することです。または、開花期〜穂揃期〜黄熟期に、一〜二回のタイミングで薬剤防除を行います。

(平井一男)

おごせ アートミュージアム



3年 白石花穂さん
『夜のお花たち』



2年 小林真尋さん



越生小学校

7月の納税

固定資産税 第2期
国民健康保険税 第1期
(7月31日まで)

バーコード印字のある納付書をお持ちの方は、納期限内であれば、コンビニエンスストアで納付することができます。

詳細は納付書をご覧ください。

人口と世帯

6月1日現在
()は前月比

総人口	12,501人(-12)
男性	6,233人(-5)
女性	6,268人(-7)
世帯数	4,926世帯(+3)

防災行政無線テレホンサービス

TEL 0800-800-8099

あとがき

総務課にいますと、職員採用案内を受け取りに来る方を見かけます。中には、緊張した面持ちでやってくる方もいます。去年、受験者側だった僕には痛いほどわかります。残念なことに、庁舎2階には若い職員が僕しかいません。だから、募集期間中、ウエルカム対応2割増しで、緊張を2割削減させます。臆せず総務課までドシドシお越しください。もちろんそれ以外の方もウエルカム増量ですよ!!(太陽)